使用説明書

Blaunē（ブローネ）
Lumiést（ルミエスト）

★ご使用の際は必ず最後までよく読んで正しくお使いください。
★ヘアカラーはまれに重篤なアレルギー反応をおこすことがあります。
★ご使用の際は毎回必ず皮膚アレルギー試験（パッチテスト）を行ってください。
今までにヘアカラーでかぶれたことのある方は、絶対に使用しないでください。

注意
今までにヘアカラーで かぶれたことのある方は、 絶対に使用しないでください。

- 今までにヘアカラーでかぶれたことのある方
- パッチテストの結果、異常があった方

下記までご相談ください。

商品に関するお問合せ・ご意見は
花王 消費者相談室 0120-165-692
〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3
www.kao.co.jp/blaune/

ヘアカラーによるアレルギーのリスクについて

ヘアカラーによる「かぶれ」は、頭・髪の生え際・顔・首筋などに、かゆみ・はれ・赤み・ブツブツなどの症状がでることをいい、かゆみしか感じないこともあります。かぶれと気づかずに、又はかぶれの症状が軽いために使用を繰り返したり、症状が治まった後に再使用したりすると、次第に症状が重くなり、まれに「アナフィラキシー」という重篤なアレルギー反応（全身じんま疹、呼吸困難など）等が突然起こることがあり危険です。このようなかぶれの症状を経験された方は、絶対に使用しないでください。

使用上の注意

1. 次の方は使用しないでください。

① 今までに本品に限らずヘアカラーでかぶれたことのある方
② 染毛中または直後に、じんま疹（かゆみ、発疹、発赤）あるいは気分の悪さ（息苦しさ、めまい等）を経験したことのある方
③ 皮膚アレルギー試験（パッチテスト）の結果、皮膚に異常を感じた方
④ 頭皮あるいは皮膚が過敏な状態になっている方（病中、病後の回復期、生理時、妊娠中等）
⑤ 頭、顔、首筋に、はれもの、傷、皮膚病がある方
⑥ 腎臓病、血液疾患等の既往症がある方
⑦ 体調不良の症状が持続する方（微熱、倦怠感、動悸、息切れ、紫斑、出血しやすい、月経等の出血が止まりにくい等）

2. 使用前のご注意

① 染毛の2日前（48時間前）には右の手順に従って毎回必ず皮膚アレルギー試験（パッチテスト）を行ってください。
パッチテストは、ヘアカラーにかぶれる体質であるかどうかを調べるテストです。テスト部位の観察はテスト液塗布後30分位および48時間後の2回行います。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化によりかぶれるようになる場合もありますので、毎回必ず行ってください。
② 頭髪以外には使用しないでください。本品は頭髪用の製品です。
③ 眉毛、まつ毛に使用しないでください。薬液が目に入るおそれがあります。
④ 顔そり直後は染毛しないでください。皮膚が細かく傷ついているおそれがあり、刺激等を受けやすくなります。
⑤ 染毛の前後1週間はパーマネントウェーブをかけないでください。髪を傷めたり、色落ちしたりすることがあります。

3. 使用時のご注意

① 薬液は使用直前に混合し、直ちに使用してください。
② 換気のよいところで使用してください。
③ 必ず添付の手袋を着用してください。
④ 染毛中に入浴したり、染める前に髪をぬらしたりしないでください。汗やしずく等で薬液が目に入るおそれがあります。
⑤ 薬液が顔、首筋等につかないようにしてください。薬液がついたときは、直ちに水で洗い落としてください。
⑥ 薬液や洗髪時の洗い液が目に入らないようにしてください。目に入ると激しい痛みを生じたり、場合によっては目が損傷（角膜の炎症等）を受けたりすることがあります。万一、目に入ったときは絶対にこすらないで、直ちに水またはぬるま湯で15分以上よく洗い流し、すぐに眼科医の診療を受けてください。
⑦ 染毛中に発疹、発赤、はれ、かゆみ、強い刺激等の皮膚の異常やじんま疹、息苦しさ、めまい等の症状が現れた場合には、直ちに薬液をよく洗い流し、すぐに医師の診療を受けてください。
⑧ 染毛後に何らかの異常を感じた場合には、必ず医師の診療を受けてください。

4. 取り扱い上のご注意

① 混合した薬液の残りは効果がなくなります。必ず洗い流して捨ててください。

5. 保管上のご注意

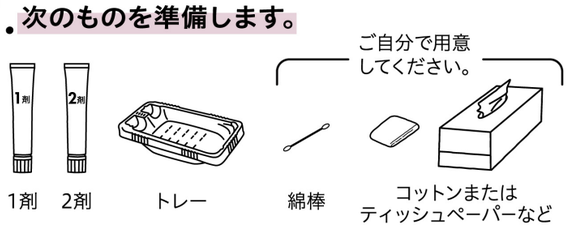
① 幼小児の手の届かない所に保管してください。誤って飲んだり食べたりすると危険です。
② 高温や直射日光をさけて保管してください。

＊ 幼小児には使用しないでください。
＊ 認知症の方などの誤食等を防ぐため、置き場所にご注意ください。
＊ 肌に異常が生じていないかよく注意して使用してください。
肌に合わない時、使用中に赤み、はれ、かゆみ、刺激、色抜け（白斑等）や黒ずみ等の異常が出た時、直射日光があたって同様の異常が出た時は使用を中止し、皮膚科医へ相談してください。使い続けると症状が悪化することがあります。

皮膚アレルギー試験（パッチテスト）の手順

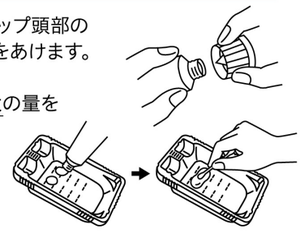
パッチテストは、ヘアカラーにかぶれる体質であるかどうかを調べるテストです。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化により突然かぶれるようになる場合もありますので、毎回必ず、染毛の48時間前にパッチテストを行ってください。

1. 次のものを準備します。



2. パッチテスト用の混合クリームをつくります。

- 1剤のキャップをはずし、キャップ頭部の突起で1剤チューブの口に穴をあけます。（充分にねじ込んでください）
軽く押しながら、あずきつぶ大の量をトレー上に出します。
- 次に、2剤チューブを軽く押しながら同量出します。
- 綿棒で混ぜ合わせます。



3. 腕の内側にぬって、48時間放置します。

- 混合クリームができたら、綿棒の先端につけ、腕の内側に10円硬貨大にうすくぬり、自然に乾燥させます。
- そのまま触れずに48時間放置します。（時間を必ず守ってください）
混合クリームをぬったところは絆創膏等で覆わないでください。

★ ぬった部分は茶色などに着色しますが、パッチテスト終了後、通常の入浴により数日程度で落ちていきます。
★ 混合クリームが乾燥するまで、衣服につかないようにご注意ください。
★ ぬった部分が30分位しても乾かない場合は、ティッシュペーパーなどで軽くふき取ってください。
★ 正確な結果を得るために、48時間は、テスト部位をぬらしたり、こすったり、絆創膏等を貼ったりしないでください。入浴やシャワーは、なるべくひかえてください。やむをえない場合は、テスト部位をぬらさないようにご注意ください。

4. テスト部位の観察を行います。

（混合クリーム塗布後30分位および48時間後の2回）

★ 塗布部に発疹、発赤、かゆみ、水疱、刺激等の皮膚の異常があった場合には、手などでこすらないで直ちに洗い落とし、染毛しないでください。
★ 途中、48時間以前であっても、同様の皮膚の異常を感じた場合には、直ちにテストを中止し、混合クリームを洗い落として染毛しないでください。

5. 48時間経過後、異常がなければ染毛してください。

パッチテストの結果、異常があった場合は、肌の状態や商品について下記までご相談ください。

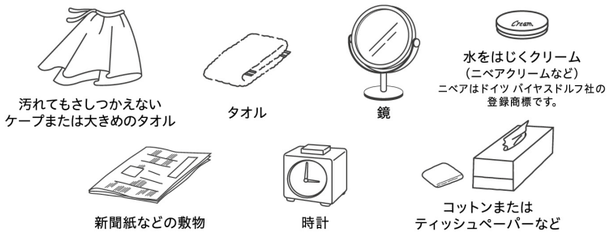
商品に関するお問合せ・ご意見は 0120-165-692
花王株式会社 〒103-8210 東京都中央区日本橋茅場町1-14-10

使用前の準備

〈必要なものの確認〉

本品の箱に入っているもの

別にご用意いただくもの



使用前の髪のお手入れ

★ シャンプーは、使用の前日までに済ませておきましょう。髪がとくに汚れている場合や、整髪料を多めにつけている時、一時着色料（カラーフォーム・ヘアマスカラなど）や金属粉などが髪についている時は、地肌を傷つけないように注意して充分に洗い流してください。
★ やむなく当日シャンプーする場合は、ご使用前に、髪を乾かしておいてください。髪がぬれていると、液がたれたり、効果が弱くなることがあります。
★ ヘアカラーの後にパーマをかけると色落ちすることがあります。パーマをかける方は、本品ご使用の1週間前までに済ませてください。
★ **髪が長い方や、パーマをかけている方は、髪のからまりや引っかかりを抑えるため、染毛前に髪をとかしておくことをおすすめします。**

- 汚れてもさしつかえない衣服に着替え、首にタオルを巻いてください。
- 混合クリームが皮膚についても落としやすいように水をはじくクリーム（ニベアクリームなど）を耳や額、えり足などの髪の生え際にうすくつけてください。
クリームが髪につくと染毛効果が弱くなりますので注意してください。

★ 皮膚に混合クリームがついた時は、水でしめらせたコットンまたはティッシュペーパーなどですぐふき取ってください。

注意

- **寒いと染まりにくいので、暖かい場所（20℃以上）でお使いください。**
- 大切なご用途など、おでかけ直前の使用はさけてください。万一皮膚に色がついてしまった場合を考えると、2〜3日前までに染毛されることをおすすめします。
- メガネ、コンタクトレンズ、イヤリング、ピアス、ネックレス、指輪などは、はずしてください。
- 液で床などが汚れないように、あらかじめ新聞紙などを敷いてください。（液がつくと落ちません）
- 入浴中の使用はさけてください。
- 金属製のクシやヘアピンなどは使わないでください。

- 違う色番号、色名の商品と混合しないでください。
違う2つの色を混ぜても、その間の色にはなりません。

★薬液が衣服、床、じゅうたん、壁などに付着すると落ちませんので、充分注意してください。

051001

使用手順

1箱全量はミディアム〜セミロングヘア1回分です。

ご使用の前に、毎回必ず裏面の要領でパッチテストを行ってください。
必ず裏面の「使用前の準備」をよくお読みください。

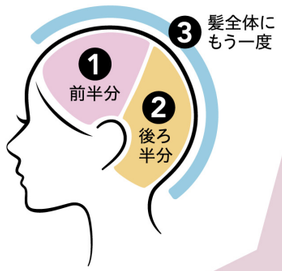
＼ きれいに染めるコツ ／

混合クリームをつける順番

❶髪の前半分▶❷後ろ半分▶❸髪全体にもう一度の順につけていきます。
❶❷❸ ごとに混合クリームをつくることをおすすめします。

使用量の目安

❶4割　❷4割　❸2割



根元の部分だけにつけると、その部分だけ明るくなることがあります。
根元から中間、毛先までたっぷりつけることが大切です。

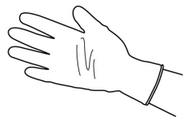
1. 使用する直前に混合クリームをつくります。

※混合クリームと仕上がりの色は異なります。濃い紫色や濃い茶色などに変わっても、仕上がりには影響しません。

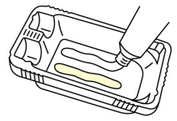
★ コームブラシはしっかりとさし込んでください。

※一度さし込むとはずせません。

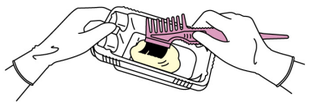
① 手袋をします。



② 1剤と2剤を同量ずつトレーに出します。



③ コームブラシのブラシ部で充分に混ぜてください。



コームブラシの上手な使い方

1. 図のように柄の先で根元から髪を分けながら、ブラシ部で混合クリームをつけます。
2. 髪全体に混合クリームをつけたあと、クシ部で全体になじませます。

注意！

★混合クリームをつくったら、ただちに染毛を始めてください。
混合後、30分以上たつと効果が弱まります。

★ 1剤は最後にクリームが黒色〜茶色になって出ることがあります。
2回目からのご使用の際、1剤の先端が黒くなっていることもあります。
いずれの場合も染毛効果には影響ありません。
★ 使用後のキャップは1剤（ピンク色）と2剤（白色）をまちがわないように、きちんと閉めてください。

2. 混合クリームを髪につけます。

※混合クリームが耳や生えぎわについた時は、すぐに水でしめらせたティッシュペーパーなどでふき取ってください。
※クシを使う時は、地肌を傷つけないようにご注意ください。

20分以内

❶ 髪の前半分にブラシ部でつけます。

使用量の目安は、全体の4割です。

白髪の目立つ部分からつけます。

①コームブラシの柄の先で髪を分け、混合クリームをブラシ部にとり、髪の根元につけます。
②さらに、中間→毛先の順序で混合クリームをつけていきます。
③次の部分の髪を分けとり（2cm幅位）、①→②をくり返します。

❷ 髪の後ろ半分にもブラシ部でつけます。

使用量の目安は、全体の4割です。

えり足からつけていきます。

えり足から順に頭頂部へと、コームブラシの柄の先で分けとりながら混合クリームを髪の根元につけ、中間→毛先の順序で毛先までのばします。

❸ 髪全体にもう一度つけ、クシ部でなじませます。

使用量の目安は、全体の2割です。

混合クリームを髪全体にもう一度つけます。
コームブラシのクシ部で髪全体によくなじませます。

この時、髪についた混合クリームをクシの歯でしごきとらないようにご注意ください。地肌や髪を傷めないようにご注意ください。

最後に生えぎわや分け目、白髪の気になる部分に、もう一度つけます。

20〜30分

❹ 20〜30分放置します。

Q 髪の毛以外に混合クリームがついていませんか？

顔まわりや耳、えり足、腕などについている場合は、ふき取ってください。
＊時間がたつと色が落ちにくくなります。

次のような方は、30分放置することをおすすめします。
＊太くて硬い髪などの染まりにくい髪質の方

＊実際の染め上がりの色や白髪の目立ちにくさは、もとの髪色や髪質、白髪の量により異なります。

3. 放置時間がすぎたら、よくすすいだあとシャンプー、コンディショナー等で仕上げます。

シャンプーは、いつもよりていねいに2回してください。

- すすぎ液が目に入らないように注意してください。
- 髪の傷みが気になるときは、添付のリペアトリートメントの使用をおすすめします。

★ 髪を充分に乾かしてください。
★ 次のような場合は、衣類、帽子、枕カバーなどに色移りすることがありますのでご注意ください。
・髪がぬれているとき。（汗をたくさんかいたとき、雨にぬれたとき、水泳、洗髪後、頭髪用品の使用後など）
・育毛剤、ヘアリキッド、ヘアフォームなどの頭髪用品を多量に使用したとき。

- チューブに残っているクリームは次回そのまま使えます。キャップをしっかり閉めて保管してください。
- 髪の傷みを防ぐために1ヶ月に1回程度のご使用をおすすめします。

注意！ 混合したクリームの残りは効果がなくなります。必ず洗い流して捨ててください。

新しく生えてきた部分を染める場合の混合クリームのつけ方

2回目からも毎回必ずパッチテストを行ってください。

Point ポイント
※すでにカラーリングした部分からつけると暗くなることがあります。最初は毛先につけず、のびてきた根元から中間部分につけるのがポイントです。

20分以内

① 新しく生えてきた部分と中間部分にブラシ部でつけます。

新しく生えてきた髪の根元から中間部分まで混合クリームをたっぷりつけます。

10〜20分

② 10〜20分そのままにします。

次のような方は、20分放置することをおすすめします。
＊太くて硬い髪などの染まりにくい髪質の方

10分以内

③ 髪全体にクシ部でなじませます。

髪全体の色調を合わせるために、根元の混合クリームをクシ部で、毛先の部分に伸ばし、全体をなじませます。

約10分

④ 約10分放置します。